

## ☆令和4年度地域探求アワード全国ステージ 国立青少年教育振興機構理事長賞



長浜高等学校 1年 (取材時)

久保 夢七さん  
石丸 夏実さん  
太田 樹菜さん  
津田 七羽さん  
竹内 奏杷さん

(写真左から)

「長浜すく〜るらいふ」は長高公式  
Instagramまたは高校ホームペ  
ージでご覧いただけます



Instagram



ホームページ

長浜高等学校 1年生の5人は2月12日(日)に東京都で開催された令和4年度地域探求アワード全国ステージに四国代表として出場し、第2位にあたる国立青少年教育振興理事長賞を受賞しました。5人は地域の問題に取り組む授業の一環として、若年人口の減少に悩む地域の力になろうと生徒数増加を目的とした学校を紹介する4コマ漫画「長浜すく〜るらいふ」をそれぞれが作画、脚本、英訳と役割を分担し制作。知名度アップや参考になる意見がもらえればと市内の商業施設などでビラ配りやアンケートを実施し、忙しい学校生活で時間に追われながらも番外編なども含め全15話を描き上げ、最終話はなんと12月31日に公開したそうです。

この活動や成果発表に取り組むことで自分の得意な分野の生かし方やコミュニケーション能力を成長させることができたという5人。これからは高校だけでなく地域を紹介する漫画でも盛り上げていきたいそうで、「漫画に興味を持ってくれた方はぜひ長浜に遊びに来てください」とメッセージを送ってくれました。

## HighSchool NOW

～市内5校の高校生によるリレーエッセイ～

## Vol.73 帝京第五高等学校

みなさんこんにちは。帝京第五高等学校新3年生の二宮菜希(なつき)です。

私たちの学校にとって令和4年度は、野球部の甲子園出場、サッカー部の全国大会出場、剣道部の選抜大会出場、バレー部の春高バレー愛媛大会3位という実績を残した1年になりました。

帝京第五高等学校は、勉強も部活動も全力で取り組める環境にあります。私はバレー部ですが、みなさんに応援していただき、サポートをしていただけていることを実感しています。

文武両道を目指し、生徒の夢の実現のために先生方が全力でサポートして下さるのが帝京第五高等学校です。私はこの学校で、楽しく過ごせることに感謝の気持ちを忘れず、日々過ごしています。



一回は大洲高等学校からです。一

## ええモン商談会を開催

大洲ええモンセレクト商品品の販路拡大に向けて、都市部からバイヤーを招いた商談会を1月18日(水)に市役所大ホールで開催しました。商談会に参加したのはええモンセレクトの認定を受けている地元の6事業者と東京や大阪などの4社のバイヤーで、事業者はバイヤーに商品の魅力を積極的にPRしました。この商談会はコロナ禍によりオンラインでの開催が続いていましたが3年振りに対面での商談となりました。



## 大洲市長杯ミニバスケットボール大会

1月22日(日)、大洲市総合体育館で小学生による大洲市長杯ミニバスケットボール大会を開催しました。

明け方は気温が氷点下まで気温が下がり寒い一日となりましたが、選手たちはゴールを狙って元気よくコート内を走り回っていました。優勝した喜多ミニバスケットボールスポーツ少年団の赤松里音<sup>りお</sup>さんは「まだまだ試合があるので勝てるように頑張りたい」と早くも次の試合への意欲を語ってくれました。



## 男女共同参画社会づくりセミナー

女性の自主的活動並びに男女共同参画社会づくりの促進を図ろうと大洲市女性団体連絡協議会による「男女共同参画社会づくりセミナー」が1月29日(日)に総合福祉センターで開催されました。今回は主夫ジャーナリストの山田亮<sup>りょう</sup>さんによる「きっと毎日が楽しくなる 心地いい家族のカタチ」と題した講演が行われ、参加者は楽しく笑いながらも男女共同参画へ向けた家族の在り方について学びました。



## 「新しい旅のカタチ」を提供

大洲市の観光活性化に向けて、大洲市、日本航空、JR四国の3者共同によるモニターツアーが2月2日(木)から2日間にわたって開催されました。初日の伊予灘ものがたりにはJAL客室乗務員も乗車し参加者を歓迎しました。大洲市では、こたつを設置した肱川遊覧船<sup>ぼんせんそう</sup>や盤泉荘の貸切案内など、大洲ならではの新しい観光コンテンツがお披露目されました。今後、専門家のアドバイスを基に観光客数が落ち込む冬季の需要拡大に向けた商品造成が期待されます。





## 松山自動車道 4車線化に向けて

2月5日(日)、松山自動車道の内子五十崎IC～大洲IC間の4車線化に向けた着工式が大洲市民会館で開催されました。今回4車線化される区間は西日本豪雨災害などを受け、防災面の機能強化や高速道路の安全性確保を図ることとなった約4.4kmで、現在の2車線道路に併設される形で建設されます。高速道路を管理するNEXCO西日本によると、現在は工事着工に向けて準備中で完成時期は未定だが安全を第一に早期完成を目指して事業を進めるとのことです。



## おもてなしのプロから学ぶ

接遇の能力向上を図るため日本航空の客室乗務員を講師に迎えた「JALコミュニケーション・スキルアップ講座」を2月7日(火)に市役所で開催しました。

この日、講師を務めたのはJALふるさとアンバサダーでもある坂田萌<sup>めぐみ</sup>さんで、相手との良好な関係を築くための心構えや、一つ一つの動作について分かりやすくレクチャーし、参加した市の職員は坂田さんの高い職業意識に真剣に聞き入っていました。



## 地域農業の新たな可能性を

2月16日(木)、大洲市青年農業者協議会による異業種交流事業が市役所会議室で開催されました。今回はやさいバス株式会社の加藤百合子<sup>ゆりこ</sup>代表取締役(写真左)を招待し、事業説明と交流会を実施。「やさいバス」とは決まったルートをトラックが巡回し、生産者たちはそのルート上にあるバス停に野菜を持ち込み出荷するという共同配送事業です。若手農家のみなさんは、新たな販路拡大に向けさまざまな意見を交わしていました。



## うちどくチャレンジ!コンテスト表彰式

2月18日(土)、大洲市立図書館で「うちどくチャレンジ!コンテスト」表彰式を行いました。「うちどく(家読)」は、家族で同じ本を読んで感想を語り合い、コミュニケーションを深める取組で、今年度は応募作品327点から5部門でそれぞれ最優秀賞・優秀賞各1点が選ばれました。なお、入賞した作品とおすすめ図書は大洲市立図書館で3月5日(日)まで展示され、その後は各分館を巡回しました。

## おしどりウォッチング in 肱川

豊かな自然の中で、オシドリなどの野鳥を観察する「おしどりウォッチング in 肱川」が2月18日(土)と25日(土)の2回にわたって肱川地区の小田川沿いを中心に開催されました。このイベントは鹿野川湖周遊企画部会が野鳥保護への関心や「おしどり湖(鹿野川湖)」へのオシドリ飛来数増加への取組に繋げることを目的として開催しています。肱川や小田川は水も綺麗で餌も豊富なことから、数、種類ともに豊富な野鳥が観察できるそうです。



## 食、運動、そして笑いを大切に

健康で豊かな生活の実現を目指して、令和4年度食育講演会を2月18日(土)に大洲市総合福祉センターで開催しました。

今回は、四国学院大学 片山昭彦<sup>あきひこ</sup>教授が「健康のための食と運動のステキな関係」と題して、ゲーム感覚の運動を取り入れながら「健康づくりは、バランスよく食べて運動することに加え、人と笑い合える環境が大切」と講演しました。また会場ロビーには、食生活改善推進員が考案した健康食とレシピの展示もあり、人気を集めていました。



## ふるさとCM大賞に入賞

2月19日(日)、ふるさとCM大賞のスタジオ収録が行われ、大洲カヌー同好会が市長会賞を受賞しました。「カヌーはまわる」というタイトルで作成されたこのCMは肱川とそこで行われるカヌーの魅力が30秒に詰め込んだ作品で、カヌーを楽しむ子供たちや大洲高校カヌー一部の表情が生き生きと描かれています。

愛媛朝日テレビの番組内で年間60回放送される予定です。(画像は一場面)



## がりゅうさんそう 臥龍山荘の魅力学ぶ

臥龍山荘庭園が令和3年10月に国の名勝に指定されたことを記念したシンポジウムを2月19日(日)に大洲市役所大ホールで開催しました。

臥龍山荘がこの場所に造られた理由や、庭園にはどのような意匠が施されているのかについて、専門家による講演やパネルディスカッションを行いました。参加者のみなさんは各分野のプロの目から見た話しに聞き入り、臥龍山荘の価値を再認識しました。



きらめき

ニュース

シリーズ

お知らせ

情報ひろば

図書館

未来を拓く

保健センター

相談・救急



## 首都圏にええモンセレクションを発信

2月13日(月)から28日(火)まで東京都千代田区にある常盤橋タワー内で大洲ええモンセレクションの展示販売と大洲産品を使ったランチメニューの販売イベントを開催しました。会場にはええモンセレクション全61商品の中から15商品を厳選し展示したブースを設置。訪れたお客さんはいもたきや志ぐれなどの商品を見て、食べて、触ってと楽しんでもらい、大洲市の豊かで魅力的な商品の数々を首都圏に発信できる機会となりました。



## みんなで歩いて世界遺産を目指そう

2月23日(木)、四国遍路の世界遺産登録を目指すため、みんなで一斉に歩きながら遍路道の安全点検などを行なう「一日一斉 おもてなし遍路道ウォーク」がNPO法人「遍路とおもてなしのネットワーク」の主催により四国各地で開催されました。大洲市では南久米婦人会によるおもてなしが旧南久米小学校体育館で行われ、西予市の鳥坂峠から南久米公民館までの遍路道を歩きながら安全点検を行いました。



## 春を感じながら走ろう

2月26日(日)、市民の体力の向上と健康の増進を図り、明るく豊かな市民生活の実現を目指そうと、「がんばろう！大洲第40回大洲市健康マラソン大会」が4年ぶりに開催されました。青空の下、小学生から大人までの参加者319名が、各部門に分かれて若宮堤防コースを元気よく駆け出して行きました。大会の結果は市ホームページから確認できます。



市ホームページ



## 自治体DX「書かない窓口」始まる

住民票の写しや税の証明書の交付がタブレット端末からタッチパネル方式で申請できる「書かない窓口」が2月27日(月)からスタートしました(一部の申請は除く)。これにより利用者は待ち時間の短縮や書類記入の負担が減るなどのメリットがあります。

なお、書かない窓口の利用には数字4桁の利用者証明用電子証明書暗証番号が搭載されたマイナンバーカードが必要となりますのでご注意ください。

## 【長ネギの肉巻きフライ】



## 材料（4人分）

長ネギ	160 g
豚バラ肉	120 g
塩コショウ	少々
小麦粉	50 g
卵	1 個
水	大さじ2〜3
パン粉	適量
揚げ油	適量

## 作り方

- ① 長ネギは約8cmの長さに切る。
- ② 豚バラ肉に塩コショウをし、長ネギに巻く。
- ③ ボウルでAを混ぜ合わせ、②を入れて全体につけ、さらにパン粉をつける。
- ④ ③を170〜180℃の油で揚げる。

## 長ネギの栄養

抗酸化作用のあるビタミンCやβカロテンが含まれ、老化防止・風邪予防に役立ちます。

また、ネギ特有の辛み・香り成分は、血行促進・疲労回復・殺菌作用・免疫力を高めるなどのさまざまな効果があります。



【レシピ提供：健康増進課】

CDO補佐官 鈴木邦和くにかずの

## DXのすゝめ



こんにちは、大洲市の最高デジタル責任者補佐官の鈴木です。このコラムでは、大洲市のDXの取り組みをご紹介します。今回は「DXによってみなさんの生活がどう変わるか」というテーマです。

大洲市のDXが進むと、例えば、市役所を訪れなくても住民票の発行などさまざまな行政手続を自宅からネットで行えるようになります。あるいは、体育館や公民館などの公共施設もネットで簡単に予約できるようになるかも知れません。

そして、将来的には病院に行かなくても自宅からテレビを通じて医師の診察が受けられたり、災害時にはAIで肱川の水位などがリアルタイムに分析され、適切なタイミングで市民のみなさんに情報が提供される可能性もあります。市街地から離れた場所に住んでいる人がネットで買い物したものを自宅までドローン（無人の小型航空機）に届けてもらうケースも出てくるでしょう。さらに、今後は自動運転バスが公道を走るようになり、運転手が確保できなくても、みなさんが移動出来るようになるかも知れません。農業の分野に目を向けると、AIやロボットを活用することで、より効率的に栽培や収穫ができる可能性があります。

DXは、みなさんの生活をより豊かで便利にしていくための取組ですが、デジタルに苦手意識を持った人たちが、こうした変化に取り残されないようにしなければいけません。次回はその話をご紹介しますと思います。

## 文化財

おおし  
大越のクワ  
大洲市指定天然記念物  
個人所有



この木は、長浜町大越地区にあり、肱川下流部右岸の皿が森（標高612m）の南側中腹にあります。民家そばの斜面に生長しており、樹高は約11m、枝張りが東西約15m、南北約13mの規模で、推定樹齢は約150年を数えます。

クワは建築材などとして利用されたほか、葉はカイコ（蚕）の餌となりました。養蚕は近代大洲の発展を支えた重要な産業のひとつで、クワも頻りに植え替えられました。そのため、これほどの規模に生長するまで残されたクワは希少といえます。

市の天然記念物に指定されたクワのなかでは最も古く、大洲の養蚕製糸の歴史を物語る樹木として重要です。

（平成14年9月18日指定）